

利用者レク再開、事業継続体制整備中

利用者に笑顔

コロナ禍の行動制限で自粛していたレクリエーションを、4月から5月にかけて感染対策を行いながら再開しました。

ワークショップの農業部・製造部はそれぞれ商品研修かねて小樽市へ。グループホームは恒例の希望者買い物レクで余市町へ。日常から離れ、笑顔満開でした。



玄関に、より高性能自動検温・アルコール噴霧器を更新

感染者がでた場合も業務継続するために

国から新型コロナウイルス感染症に対するグループホーム事業の継続指針が出され、当法人での対策を検討中です。濃厚接触者の自宅待機期間中の業務について、厚労省のガイドラインで推奨する医薬品卸会社と契約し抗原検査キットを購入し準備を進めています。

利用者が感染した場合の住居内療養は、職員が全住居に常駐していないことやゾーニングもできないため難しい現状です。

東洋農機さまよりティッシュご寄付



4月28日、東洋農機株式会社俱知安営業所さまからたくさんのティッシュペーパーを寄付していただきました。

当法人のホームページを見て寄付を決められたとのこと、大変助かります。有効に活用させていただきます。ありがとうございました。

精神科医 土田正一郎の



その69 「回復百態」①

以前は目標が「回復」であったが、最近はその前が気になっている。「〇〇な回復」とその前に付く形容詞である。「回復」すればいいって時代ではない。「硬い」「柔らかな」「瑞々しい」「にぎやかな」「出鱈目な」「過剰な」「無理した」「自然な」「ぎこちない」「脆い」「揺るがぬ」「うれしい」「アップアップな」「しなやかな」「優しい」「待ちに待った」「焦った」「確固たる」…。形容詞の違いで、そこからイメージされる「回復」の印象が全然違いますね。

各事業報告～5月末日現在

障がい者就労支援事業所
ワークショップようてい 契約／移行1人、B型21人
見学者 1人

グループホーム
よろこび 利用者数 20人
見学者 1人

K. S. C. Juntos 当事者選手 9人
サポートスタッフ 5人

◆法人会員 正会員19人
賛助会員 団体2団体 個人31人

◆今年度寄付金 のべ5人 84,000円

◆寄付物品 ティッシュペーパー、牛乳パック、
コーヒーミルク、コーヒー豆

編集後記 今年も無事通常総会が終わり
ました。感染対策により書面開催となっ
て3回目です。正会員のみなさまが直接
来られて活発な意見を交わす機会がな
いのは仕方ないとはいえさみしいです。
いつ止むともしれないコロナ禍、流行
前の生活にはもう戻れないかもしれませんが
、今まで通り対策を徹底しつつ、冷静
で寛容な行動をしていきたいですね。
(かわさき)

通信 とともに

第86号

2022年6月5日発行
認定NPO法人とともに

住所 〒044-0053
北海道虻田郡倶知安町北3条西2丁目1-1
でんわ (0136) 55-5828
FAX (0136) 55-5829
Eメール info@npo-tomoni.com

ホームページ <http://www.npo-tomoni.com>

ブログ <http://blog.canpan.info/npotomoni/>

今月の一枚



5月28日撮影

三島さんのまわくら、今年も満開
WSのウォーキングレクにて

障がい者就労支援事業所
ワークショップようてい

黒千石豆完売／今季栽培はじまる



ミニトマトの苗を植えているところ。
成長しても脇芽を取らない「ソバージュ栽培」という方式で、トマト本来の姿で収穫することを目指しています。

前号でお知らせした黒千石豆は、おかげさまで完売しました！一度買っていただいたお客さまから再購入10kgの注文があり在庫全量6kgを完売しました。ありがとうございました。

今年の植え付けは、人気売れ筋だった黒千石豆やかぼちゃ、ミニトマトの作付けを増やしました。今シーズンも豊作となり、多くの人に買っていただけるようがんばります。

今年のおもな作物

- ◎黒千石豆
- ◎かぼちゃ
- ◎ミニトマト
- ◎じゃがいも(さやあかね)
- ◎黄大豆
- ◎ズッキーニ
- ◎にんにく など

令和4年度通常総会報告

5月20日に書面開催した令和4年度通常総会は、すべての議案が可決成立しました。

昨年度の事業結果は以下の通りです。

今総会では、コロナ禍などで対面開催が出来ない理事会や総会の書面開催をきちんと定める定款の変更をおこないました。また職員の待遇改善をすすめる給与規程（下の記事を参照）や各事業所の運営規程などの改正をおこなったことも報告されました。

令和3年度会計決算

経常収益	87,702,114円
経常費用	90,847,799円
当期正味財産増減額	▲7,559,285円
前期繰越正味財産額	60,895,852円
次期繰越正味財産額	53,336,567円
☆固定資産	84,227,600円
☆長期借入金	51,921,042円

障がい者就労支援事業所ワークショップようてい
事業活動報告（カッコ内は前年度比）

☆就労移行支援（開所 253日）

一日平均利用者数	2.9人（-1.5人）
新規登録者	2人
退所者	4人[うち就職2人]
3月末時点利用登録者	2人

☆就労継続支援B型（開所 256日）

一日平均利用者数	14.1人（-1.5人）
新規登録者	3人
退所者	3人
3月末時点利用登録者	22人

☆工賃平均月額 10,290円（+1,371円）
☆工賃時給換算 280.5円（+27.6円）

グループホームよろこび
事業活動報告（カッコ内は前年度比）

新規登録者	0人
退去者	1人
3月末時点の利用登録者	20人（-1人）

福祉職員の処遇改善すすめる

◎臨時特例交付金申請活用

今年2月、国から福祉職員の賃金向上に向けた取り組みとして、「福祉・介護職員処遇改善臨時特例交付金」を給付するとの通知がありました。2月から職員賃金のベースアップをおこなった事業所に対し、サービス種別ごとに加算して給付するというものです。当法人も急ぎ2月給与から賃金アップをおこない交付金を申請しました。交付金が支給されるのは6月からです。

◎特定処遇改善加算申請開始

令和2年度から「経験技能のある障がい福祉の人材育成」を目的に制度化されていましたが、当法人は準備不足で申請していませんでした。算定要件を満たすために賃上げを行う職員の範囲を決め、今年度申請し認可されました。

改定した当法人の給与規程第8条第5項

特定処遇改善手当は以下の経験・技能のある障がい福祉人材に対しそれぞれの支給額を支給する。

- ①福祉専門職の資格を有しかつ経験年数が10年以上である者。
- ②①に加え、他職員への支援指導及び支援相談を行うなどキャリアアップに貢献している者



コミュニティカフェ
わっくわく

団体でのご利用再開！お待ちしております

ニセコ生活の家だより に掲載

3月3日、ニセコ町地域活動支援センター「ニセコ生活の家」のメンバーと職員の方が団体で利用してくださいました。メンバーの誕生会にランチとケーキでお祝い！

4月発行の「生活の家だより」で「楽しかった。また行きたい」と感想をいただきました（右）。

感染対策を徹底していただくことで10名様までの団体ご利用予約受け付けを再開しております。

振興局・倶知安町役場販売も

5月から後志総合振興局1階ロビーでの授産製品販売に参加しています。ガトーショコラ・チーズケーキはまとめてお買い上げになる方もいて人気です。秋は農業部で収穫したさやあかねを使ったコロックも販売します。

毎月第1、第3木曜日の正午から30分前後の販売です。お近くにお越しの際はぜひ足をお運びください。

また倶知安町役場でも3階テラスで毎月第4木曜日に販売しています。こちらもぜひどうぞ。



クリームソーダ 冷えてます。



今年も6月からクリームソーダを夏期限定販売します。暑い季節がやってきます。一杯350円。ぜひクーラーの効いた店内で冷えたソーダをご堪能ください。お昼のひとときに「コミュニティカフェわっくわく」でゆったり癒されませんか？

図書紹介～たね塾

8シーズン目を迎えた「たね塾」。支援する方が学びあう場として定着しています。今年も感染対策を徹底しながら5月から12月に月一回開講します。

塾長から今シーズンはこの本を教材として進める。と紹介がありました。

SST(Social Skills Training)の草分け的存在である著者による支援者のためのグループワーク論です。グループワークの方法を実例に基づきながらわかりやすく解説しています。



私の体験的
グループワーク論

前田ケイ 著 2021
金剛出版
定価3,080円 [税込]